

# 第49回蘇峰会静岡県書道展

## 開催要項

本書道展は公益財団法人蘇峰会が徳富蘇峰先生の偉業を顕彰し、あわせて青少年の健全育成を図り、また書道の発展に寄与することを目的に毎年開催しています。徳富蘇峰先生は江戸末期の文久3年(1863)に熊本で生まれ、昭和32年(1957)に95歳でその生涯を終えるまで、明治・大正・昭和の3代にわたってジャーナリスト・歴史家として活躍されました。

その足跡をたどりますと、明治20年に「国民之友」を創刊、同23年には国民新聞社を創立、社長兼主筆として健筆を振るわれました。昭和18年には幾多の功績によって文化勲章を受章されました。

先生の全100巻からなる『近世日本国民史』は不朽の名著です。

先生は静岡県とも深い関わりを持たれており、熱海の晩晴草堂にて天寿を全うされました。その薫陶を受けた方々も多く、その人たちを中心に蘇峰会が結成され今日に至っております。



徳富蘇峰翁

- 主 催／公益財団法人蘇峰会、静岡新聞社・静岡放送  
駿府博物館
- 後 援／静岡県、静岡県教育委員会、静岡市、静岡市教育委員会  
静岡県書道連盟
- 展覧会場／静岡市駿河区登呂3-1-1 駿府博物館
- 会 期／令和8年3月10日(火)～3月22日(日)  
〈前期：3/10(火)～15(日) 後期：3/17(火)～22(日)〉

# 〈応募要項〉

## (1) 応募資格

園児・小学生・中学生・高校生・大学生・一般で、県内に在住する方

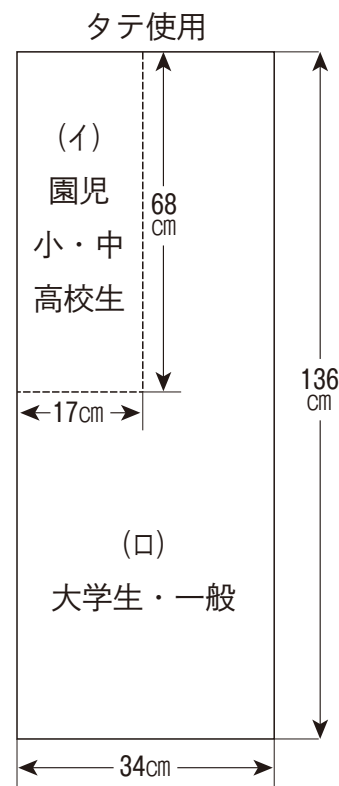
## (2) 応募規定（規定外の作品は失格とします）

### （イ）園児・小・中・高校生の部

- ①毛筆で一人1点、大きさは半切画仙紙の4分の1  
（縦68cm×横17cm）
- ②語句は学年ごとの指定語句に限る
- ③**作品の表に学年・氏名を記入してください**  
（園児及び小1・2年生は名前のみでも可）

### （ロ）一般・大学生の部

- ①毛筆で一人1点、大きさは半切画仙紙（縦136cm×横34cm）
- ②表装・仮表装・裏打ちはしないで下さい
- ③語句は指定語句の中から自由に選んで下さい
- ④作品に氏名（号）、印を必ず入れて下さい
- ⑤作品の返却希望者は、出品票に『返却希望』と明記して下さい  
“着払い”で返送します



## (3) 応募方法

### （イ）出品票の作成及び名札の貼付

- ①団体応募の場合は代表者が、個人応募の場合は本人が必ず出品票（別紙）を作成し、作品とともに提出して下さい
- ②**別紙名札に氏名・住所・学校名・学年を記入し、作品裏の最下部に貼って下さい**

（別紙名札参考／縦 6 cm 横 12 cm程度）

受付番号	※未記入
フリガナ	
氏 名	
住 所	〒
学 校 名	
学 年	

- ③出品票及び名札は以下の蘇峰会のホームページからダウンロードできます  
（<http://www.sohoukai.com>）

### （ロ）出品料及び支払い方法

- ①出 品 料／園児・小・中・高校生 …………… 300円  
大学生・一般 …………… 600円
- ②支払方法／銀行振込・郵便小為替（無記名でお願いします）・現金書留に限ります
- ③振 込 先／静岡銀行 登呂支店（普通）0 5 4 8 3 7 8  
公益財団法人 蘇峰会

(ハ) 募集受付期間と搬入方法

- ①受付期間／令和 8 年 1 月10日(土)～16日(金) ※当日消印有効
- ②搬 入／出品作品の搬入は郵送または宅配便のみ受け付けます  
(持参はご遠慮下さい)
- ③応募・問合せ先／〒422-8033 静岡市駿河区登呂 3 - 1 - 1  
蘇峰会静岡県書道展事務局  
☎054-284-9011 ※平日10:00～17:00

(4)審査及び入賞発表と表彰

- (イ) 審 査／静岡県書道連盟に委嘱します
- (ロ) 入賞発表／令和 8 年 2 月上旬 静岡新聞朝刊紙上で発表します  
(ただし、優秀賞は後日、記念品の発送をもって発表に代えさせていただきます)
- (ハ) 表 彰 式／令和 8 年 3 月15日(日) 静岡新聞放送会館18階「蘇峰ホール」  
(静岡市駿河区登呂 3 - 1 - 1 静岡新聞社)

※表彰式への出席は、会場の都合により奨励賞以上の方に限らせていただきます

(二) 賞

徳富蘇峰賞	6 点
静岡県知事賞	1 点
静岡市長賞	1 点
静岡県教育委員会教育長賞	3 点
静岡市教育長賞	3 点
蘇峰会賞	5 点
静岡新聞社・静岡放送社長賞	5 点
駿府博物館長賞	5 点
静岡県書道連盟会長賞	5 点
静岡県書道連盟賞	7 点
審査委員会賞	7 点
奨励賞	7 点
優秀賞	全作品の10%相当

※出品者全員に参加賞をさしあげます

第49回蘇峰会静岡県書道展 「指定語句」

▽園児……………よいこ

▽小学生（楷書）

1年生……………あさひ  
2年生……………ふるさと  
3年生……………花がさく  
4年生……………水の流れ  
5年生……………光る大地  
6年生……………四季の美

▽中学生（行書）

1年生……………清らかな川  
2年生……………豊かな自然  
3年生……………白雪の富士  
（小・中学生指定語句は静岡教育出版社選定）

▽高校生（書体自由）

雲外蒼天  
【読み】うんがいそうてん  
【意味】困難を乗り越えれば、その先に明るい未来が待っている。

▽一般（書体自由）

①春の夜の夢の浮橋とだえして峰にわかるる横雲の空  
（藤原定家）

②老松の嵐にすさぶこゑ聞けばしづむ心も蘇るおぼゆ  
（徳富蘇峰）

③仙客来遊雲外嶺 神龍棲老洞中淵  
雪如紈素煙如柄 白扇倒懸東海天  
（石川 丈山／富士山）

【意味】仙人が来て遊ぶという神聖な富士の頂は、雲を突き抜けて高くそびえている。山頂の洞窟には龍がずっと棲みついているといわれている。山頂あたりは純白の雪に覆われ、ちように白絹を張ったよう、立ち昇る噴煙は、その扇の柄のように見える。まるで東海の大空に白扇が逆さまにかかっているようだ。

④初陽出海曙光賒 滿目江山帶瑞霞  
未必風情老来減 新年第一訪梅花  
（徳富蘇峰／熱海偶成）

【意味】初日がいましも海を出て、あかつきの光が遠くさしている。見たす限り、山も川も、めでたい霞をまとって、さすがに元旦らしい。もともと風雅を愛する気持ちはかわりなく、老来少しも衰はせぬ。そこで新春第一にこの梅林を訪れた次第である。